

宮崎の魚の美味しさを知って貰う為に

シーフード料理コンクール



CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政



料理講習会 (高鍋高校)

シーフード料理コンクール

WCPFC第5回北小委員会

ロケット打上げ情報について

FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報



漁協経営改善計画策定事業

BUSINESS

業務情報



大漁オイル座談会

進洋丸出航式

製氷内部担当者会議

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報



経理担当者会議

安全衛生委員会

人事異動



監事会

農産物直売所「杜の穂蔵」へ
ぎょれん丸出店

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場



リッテルボヤ養殖の実現に向けて
—増殖部—

9月の動き(県関係)

RELATED ORGANIZATION

関係機関



定置漁業協会総会

九州船員災害防止長崎大会

参事会視察

9月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。





料理講習会（高鍋高校）

9月25日、高鍋高校においてお魚料理講習会を開催した。延岡市漁協・都農町漁協女性部の方にご協力いただき、生徒39名が参加、講師の見事な手さばきに歓声があがり、講師の方も生徒達からたくさんの元気ももらっていた。かつおのさばきで悪戦苦闘していた班もあったが、講師からは初めてにしては上手にさばけていると評価をいただいた。かつおのたたきとかつお飯を全員でおいしく頂き、生徒達も講師にとっても楽しい授業となった。



シーフード料理コンクール

9月15日、水産会館4階において平成21年シーフード料理コンクールを開催した。114作品の中から書類審査で選ばれた高校生・専門学校生・一般の10名の方が50分の調理時間の中で“おすすめ！自慢のお魚料理”をテーマに自慢の一品を披露した。厳正な審査の結果、下記の作品が入賞し、県知事賞・漁連会長賞の受賞者は12月6日東京で開かれる第10回シーフード料理コンクールへ推薦することとなった。

県知事賞	
四位 さち	マグロ de トロピカルパフェ
漁連会長賞	
中原 隆生	鯛の肉みそ炒め
おさかな普及協議会連合会長賞	
椎葉 梓	アボカドとマグロのピネグレット和え

なお、開催の内容・レシピは漁連のホームページよりご覧頂けます。

ホームページアドレス

<http://www.jf-net.ne.jp/mzgyoren>



マグロ de トロピカルパフェ



鯛の肉みそ炒め



アボカドとマグロの
ピネグレット和え



WCPFC 第5回北小委員会

中 西部太平洋まぐろ類委員会(WCPFC)第5回北小委員会が9月7日から10日の4日間、日本、韓国、台湾、米国、カナダ、クック諸島、バヌアツが参加して長崎県の長崎ブリックホールで開催された。日本からは水産庁の宮原審議官をはじめとし、神谷国際課漁業交渉官のほか関係者が出席した。委員会では、北資源に関する保存管理措置としてクロマグロ、ビンナガ、メカジキについて、その他資源に関する保存管理としてメバチ、カツオについて協議が行われた。



ロケット 打上げ情報

1.ロケットの種類、打上げ日時

機種	打上げ日	打上予備日	海面落下予定時間	打上げ場所
H-II A/ F16	11月28日(土) 10:00~12:00	11月29日(日) ~12月27日(日)	・固体ロケットブースタ 約5分~9分後 ・衛星フェアリング 約12分~28分後 ・第1段 約15分~32分後	種子島宇宙センター
合計1機				

2.情報の提供

口 ケット打上げの有無については、打上げ期間中、下記により情報が提供されますので、附近を航行する漁船及び一般船舶は、ロケット打上げ情報を聴取され、もし、ロケット落下予想区域を航行等されている場合は脱出時間等を考慮し、海面落下予定時刻以前に余裕を見て回避される等航行の安全を図られますようお願いいたします。

1. 漁船に対しては、漁業無線局からの無線通信によりお知らせします。
2. 一般船舶に対しては、海上保安庁からの水路通報によりお知らせします。



3.お問い合わせ先

1. 宮崎県漁業協同組合連合会 漁政課 Tel.0985-28-6111
2. 種子島宇宙センター Tel.0997-26-9140~2

♪海とっしよに 浜とっしよに♪

元気に暮らそう JF 共済

千ヨコ
くらし
カサ
リ

ねんきん
サシ
なぎさ
年金

漁業協同組合・JF共済推進本部

<http://www.kyosuiren.or.jp>

漁協経営改善計画策定事業

平 成21年度に漁連が実施している「漁協経営改善計画策定事業」について、第2回目の内部打合会議を実施した。

本事業にかかるコンサルタントを交え、漁協及び漁連の決算数値等に基づく現段階での収支構造分析結果について様々な議論が行われた。

また、コンサルタントが作成するモデルプランについては漁連内部で協議を重ね、最終的には「地域漁業改革推進協議会」にて評議を行うこととした。

大漁オイル座談会

漁 連は、9月15日、JF宮崎市・野島支所において同地区の組合員を対象とした大漁オイルの推進座談会を開催した。

本会より平素の系統利用に対するお礼を述べると共に本日開催の趣旨について説明後会に入った。

先ずJF全漁連油質研究所・井原次長役よりパンフに基づき大漁オイルの生まれた経緯及びその特性について説明。S46年頃に潤滑油関係のトラブルが全国で多発し水産庁指導のもとエンジンメーカー、石油元売り各社と会員漁船200隻以上の試験データ提供の協力を得て世界初の漁船専用オイルとして誕生したとのことである。意見交換に移ると、出席者からは、日頃の使用現場での疑問点について意見が出された。それぞれの疑問点に対し井原次長役が専門機関としてデータに基づき回答し漁船特有の使用実態での大漁オイルの優位性について説明した。

最後に本会より今後とも漁船特有の使用環境にあった潤滑油として更に大漁オイルの品質を高めていくために日頃から現場の意見を挙げて頂くようお願いし会を閉じた。

開発され38年以上の歴史がある。此までの会員漁船による試験データの提供数は累計で1,000隻以上、浜のニーズに即した潤滑油の開発に大きく寄与している。また、各エンジンメーカーの純正オイルは、全漁連規格に準じて製造販売されているもの。主な質疑応答は次の通り。

質問：系統外のオイルとの混油は問題無いか？

返答：問題無い。出来れば番手(#)を合わせてほしい。

ギョレンオイル
大漁シリーズ

これからよろしく大漁オイル

ギョレンオイル大漁シリーズを推奨しているエンジンメーカー

阪神内燃機工業(株)	(株)赤坂鐵工所
三菱重工業(株)	(株)松井鉄工所
新潟原動機(株)	(株)コマツ
高永物産(株)[GM社製]	ダイハツディーゼル(株)
ヤンマーディーゼル(株)	

大漁LL (SAE30, 40, 15W40)
大・中型漁船にはシングル小笠漁船にはマルチ

大漁ロイヤル (SAE30, 40)
大・中型漁船の半・融通エンジンオイル。特に過積載の多い高出力エンジンに最適

大漁スーパー (SAE30, 40, 15W40)
高速エンジンに適したCD・CFクラスに高洗浄性を高めた漁船専用エンジンオイル

忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。

救命衣、着用していますか？

資材の購入は系統へ
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先
宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111

進洋丸出航式

去る平成21年9月11日、宮崎海洋高等学校実習船「進洋丸」がホノルル周辺海域のマグロ漁場に向けて71日間の長期航海に出航した。

当日は出航式が開催され、生徒や乗組員のご家族、関係者が多数出席し一時の別れを惜しみ、航海の安全を願った。今回の航海では、マグロ延縄の操業実習を行うとともにハワイ・ホノルルの現地高校生との国際交流を予定している。「進洋丸」は、総トン数六百四十六トン、総乗組員数59名。船員21名、教官2名、生徒36名



製氷内部担当者会議

去る9月3日、製氷担当者会議を、全事業所の各担当者及び本所業務部職員間において漁連会議室にて開催した。

会議は、甲斐業務部長からの挨拶の後、平成21年度7月末実績表に基づき取扱状況について協議した。平成21年7月末の計画に対して実績は未達成であったが、前年度実績に対しては全事業所とも上回っていた。又、7月末製氷製造原価予算実績対比表・製氷製造原価対比表を基に、各事業所毎に業務内容を分析した。製氷事業は、旋網漁業・かつお一本釣りの操業実績が大きく影響し年々取扱も減少している状況の中、経営改善の為に施設の合理化を図り、今後とも効率的な運用を行ってまいりたい。

人と自然との調和

漂白剤 **薬用ソルトハミガキ**

わかしお を使おう!

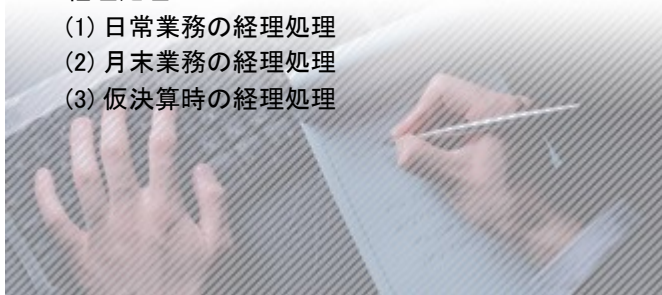
資材の購入はJFグループ(漁協・漁連・全漁連)へ



経理担当者研修会を開催

漁 連では、去る9月16日(水)漁連会議室において、各出先経理担当者を集め研修会を開催した。参加者からは、こういう研修を受けたことが無く、初めて聞くことが多かったとの感想が聞かれた。研修内容は次のとおり

1. 経理規程について
2. 経理処理について
 - (1) 日常業務の経理処理
 - (2) 月末業務の経理処理
 - (3) 仮決算時の経理処理



安全衛生委員会

漁 連では、去る9月29日(水)、漁連会議室において安全衛生委員会を開催した。これは、災害発生の防止及び職員の保健衛生の向上のために、毎年2回開催されている。今回は、下記の事項について報告・協議がなされた。

1. 人事異動に伴う安全衛生委員の変更について
2. 職場における事故、平成20年10月から平成21年3月の状況について
3. 現場作業中のヘルメット着用状況について
4. その他
 - ・インフルエンザ対策

人事異動

氏名	新	旧
岩佐 徳生	指導部長	指導部長 指導推進課長事務取扱
久保 一好	指導部 指導推進課長 部次長待遇	合併対策室長 部次長待遇
大嶋 義隆	指導部 指導推進課係長	合併対策室係長兼務 指導部指導推進課係長
谷口 幸宏	県漁連出向を解く	合併対策室課長
本部 和孝	県漁連出向を解く	合併対策室係長

第3回監事会

漁 連は、9月25日(金)水産会館漁連会議室において、平成21年度第3回監事会を開催し、原案どおり承認された。

附議事項

- 第一号議案** 平成21年度上半期監査計画(案)に関する件
その他

農産物直売所「杜の穂蔵」へぎょれん丸出店



魚 乃里「ぎょれん丸」では、9月21日(月)高原町の農産物直売所「杜の穂蔵」で開催されたイベントへ参加し、県産水産物のPRをおこなった。

「杜の穂蔵」は、高原町の農事組合法人はなどう(代表理事 黒木親幸)が運営、本年7月にオープンし、町内産の農産物加工品を中心に販売をおこなっている。当日は、シルバーウィークの中日ということもあり、また鮮魚が並ぶのは初めてということで、地元の方をはじめ多くの観光客が訪れ買い求められていた。特に、イセエビの水槽の前には多くの人だかりができ、お昼には完売となった。



リッテルボヤ養殖の実現に向けて

—増殖部—

リッテルボヤをご存じですか？これは東北地方で養殖の盛んな「マボヤ」と同じホヤの仲間、宮崎県では主に北部沿岸の岩盤などに生息しています(図1)。大人の握りこぶしくらいの大きさで、二枚貝のように海中の植物プランクトンなどをろ過して食べています。マボヤ同様に食用になるホヤで、県内では延岡市浦城町でのみ昔から食され、知る人ぞ知る珍味として親しまれてきました。



図1 リッテルボヤ

マボヤを食べたことのある方は、ホヤと聞くとクセのある独特の風味を想像するかもしれません。好きな人にはたまらないというこの風味ですが、はっきりと好み分かれます。ところが、リッテルボヤはマボヤと対照的にクセのないあっさりとした食味で、アカガイにも似たこりこりとした食感と相まって何とも言えない美味しさです。地元の延岡市漁協が数年前に主催した試食会でも、参加者に大変好評だったと聞いています。

人工採苗技術の開発と実用化

延岡市浦城町の漁業者を中心に、10年程前から「リッテルボヤを地元の特産物に！」という気運が高まり、水産試験場ではリッテルボヤに関する調査・研究を平成13年度から開始しました。初めに延岡市熊野江町から浦城町にかけて行った生息調査では、本種の天然資源は継続して漁獲を行えるほど豊富ではなく、人工的な生産(養殖)が必要と考えられました。そこで、天然採苗による種苗の確保を試みましたがうまくいかず、人工採苗技術の開発に着手しました。

リッテルボヤの産卵期は11月から翌年3月頃までで、この間に1個体あたり約27万個の卵を産みます(リッテルボヤは雌雄同体です)。水中で受精した卵は約1日後にはオタマジャクシ形をした幼生になり、泳ぎ回るようになります。さらに1日後には何らかの基質に付着して卵形に変態し、その後は一生その場所に固着して生活します(はっきりした寿命はわかっていませんが、人工採苗して養殖した個体で、現在までに5年近く生き残っているものもいます)。水産試験場では当初、自然産卵された卵を一度ふ化させるための水槽へ移し、ふ化した幼生を付着させる基質(採苗器)を入れた水槽(採苗槽)へ移す方法(図2-1)を開発して採苗を行っていましたが(平成14~17年度)、現場での実施を見据えて作業の効率化を図るため、卵を採苗槽へ直接入れる方法(図2-2)を試みたところ、従来の方法(図2-1)と遜色のない結果が得られました(平成18~19年度)。新しい採苗方法はこれまでの方法と比較して必要な施設や手間を大幅に省け、より実用的になりました。

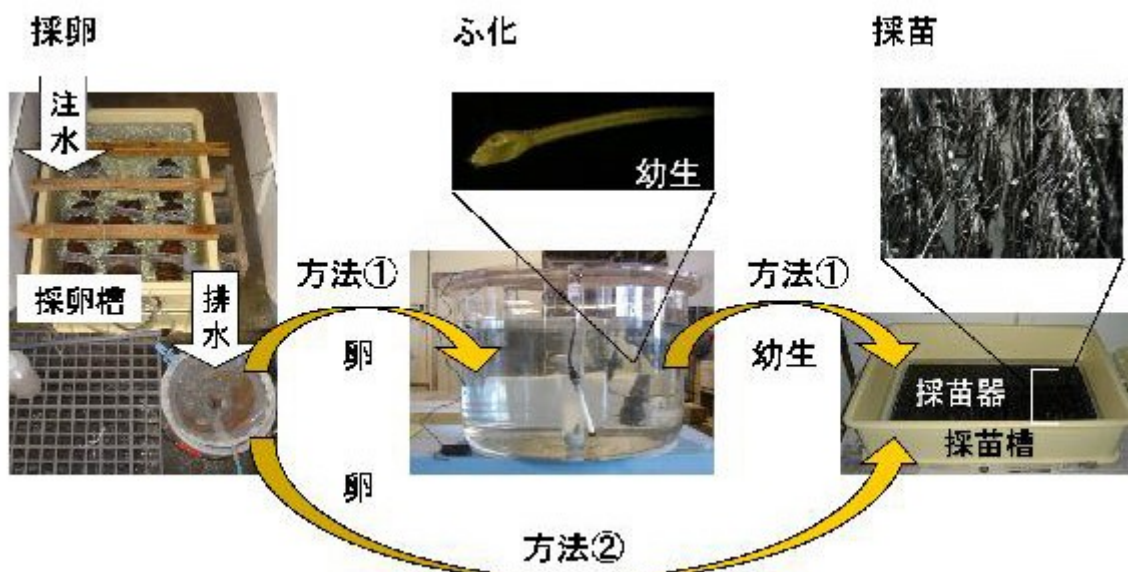


図2 人工採苗方法の比較

そこで、この方法を応用して、平成20年度に延岡市漁協と共同で延岡市浦城町において現地採苗試験を実施しました(図3)。この試験では、天然のリッテルポヤ100個体を採卵槽(容量150Lのコンテナボックス)に入れ、ポンプで汲みフィルターでろ過した海水をかけ流して、排水が採苗槽(容量1tのコンテナボックス)に流入するようにしました。採苗槽へはシュロ縄で作成した採苗器を入れておき、採卵槽で放出された卵が排水とともに採苗槽へ流れ込み、そこでふ化して採苗器上に付着するという仕組みです。1回の採苗期間を約1ヶ月として平成20年11月から平成21年2月までに3回の採苗試験を行い、合計でシュロ縄上に約18.7万個体の種苗を付着させることができました。

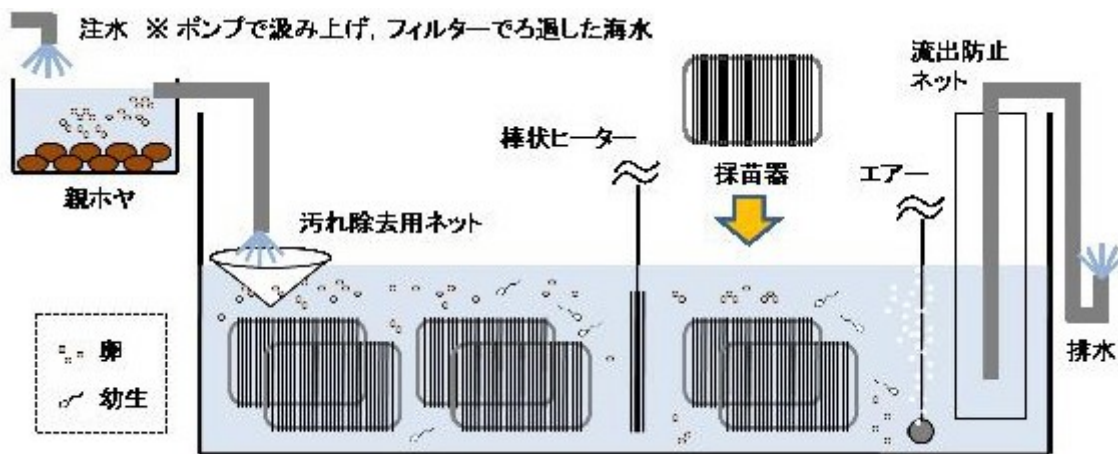


図3 現地採苗試験の模式図

中間育成における課題

人工採苗した種苗は、養殖に移行する前に採苗器ごと湾内に垂下して中間育成を行います(図4左写真:例年2~5月頃)。水槽での人工的な育成も試みましたが、植物プランクトンなどの餌が豊富な天然海域の方がはるかに成長が良く、採苗直後に全長1mm程度だった種苗は、3~4ヶ月間の中間育成で全長5~6mmに成長します。養殖開始前の大事な育成期間ですが、このときに問題となるのが付着生物です。

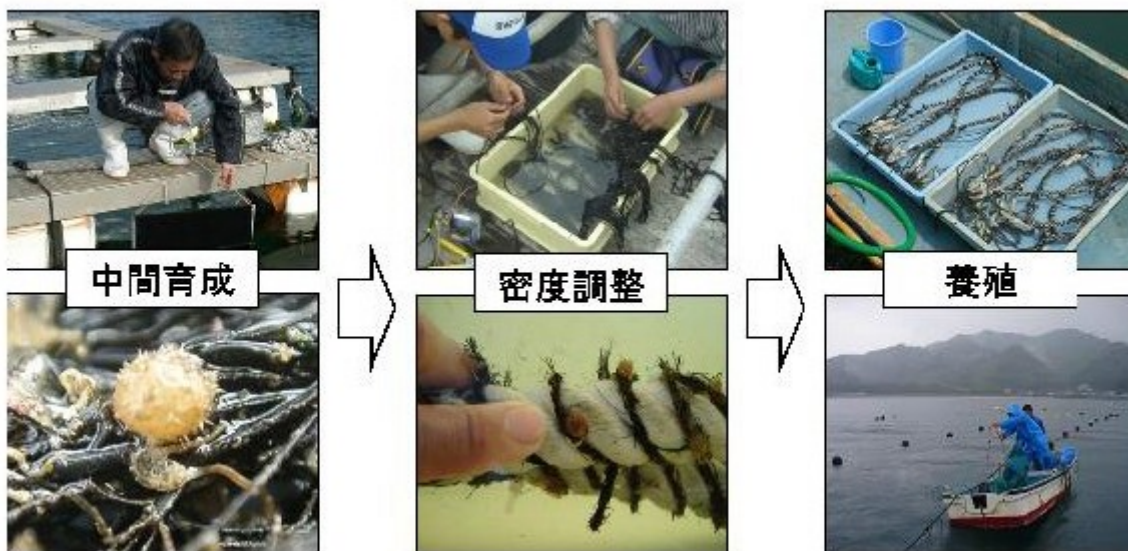


図4 中間育成から養殖開始まで

中間育成を開始すると間もなく、採苗器上にシロホヤなどのホヤ類やコケムシ類などが付着し始め、種苗を覆ってしまいます(図5)。そのまま放置すると種苗の成長を阻害するため除去する必要がありますが、ブラシやスクレーパーを使うと種苗まで傷つけてしまうなど、現在のところ有効な手法を確立できていません。平成20年度には中間育成の前後で種苗数が約18.7万個体から約3.8万個体まで減少し(この間の生残率20%)、付着生物による影響などが原因として考えられました。

このやっかいな付着生物への対処ですが、付着してから除去するのが困難であることから、現在、極力付着させない方法を検討しています。リッテルボヤの主な餌である植物プランクトンは、およそ数 μm ~数十 μm のごく小さなサイズです(1000 μm =1mmです)。一方、問題となる付着生物の卵や幼生の多くは数百 μm の大きさですので、海水を数十 μm の目合いのフィルターでろ過すれば、餌は通しつつ付着生物の卵や幼生のほとんどを取り除くことが可能と考えられます。したがって、一つの方法として、種苗の付着した採苗器を海に垂下して中間育成を行うのではなく、陸上のコンテナなどでろ過海水を使って育成することが有効な付着生物対策になるかもしれません。この方法については、今後実証試験を行う計画です。



図5 採苗器上の種苗(赤丸)と付着物

養殖の実現に向けて

中間育成を終えた種苗は、付着しているシュロ縄ごと養殖ロープに巻きつけて密度調整を行い養殖を開始します(図4中、右写真)。養殖中は海水中の植物プランクトンなどを食べて成長するため給餌の必要が無く、管理は養殖施設への付着物を年に数回除去する程度です。これまでの試験から、養殖期間2~3年(採苗から2年半~3年半)で全長7~8cm以上の出荷サイズに達することが確かめられ、この間の生残率は概ね15~20%でした。中間育成技術の確立などで種苗を大量に確保できれば、安定した養殖生産が見込めます。

リッテルボヤの養殖は、さほど手がかからず必要経費も少ないことから、漁業者が副業的に行える新たな養殖業として期待できると考えています。現在、延岡市漁協と共同で人工採苗・養殖試験を行っており、数年先の漁業者による養殖の実現を目指している段階です。延岡市浦城町の珍味「リッテルボヤ」を間もなく皆さんにご賞味いただきたいと思いますので、楽しみにしててください。

9月の動き(県関係)

2日	宮崎県農政水産部技術調整会議 本会議(宮崎市)
7日	平成21年度宮崎県水産振興祭水産振興祭 運営委員会(宮崎市)
9日	宮崎県水産業・漁村振興協議会 専門部会(宮崎市)

**宮崎県水産物
ブランド品が
食べたい!**

【営業時間】
【直売所】月~木 AM10:00~PM5:30
 金~日 AM10:00~PM8:00

【レストラン】
昼の部 月~木 AM11:00~PM2:30 (昼のみ)
夜の部 金~日 AM11:00~PM2:30
 PM 5:00~PM8:30

【問い合わせ】
〒880-0858 宮崎県宮崎市港2丁目6番地
TEL.0985-28-6114

定置漁業協会総会

9月18日(金)に水産会館において、宮崎県漁業定置協会総会が開催された。以下の議案について審議されすべてについて全員異議無く了承を得た。

1. 平成20年度事業報告及び収支決算書の承認について
2. 平成21年度事業計画及び収支予算書(案)の承認について
3. 平成21年度会費及び徴収方法(案)について
4. 役員改選について

また、水産試験場福田主任技師より昨年度の総会で報告のあった標識放流の続報「ブリの標識放流Ⅲについて」と題して、標識ブリの回遊状況、黒潮との関係について報告があった。

なお、新役員については次のとおり

会長	岩切幸久
副会長	元浦亮
理事	古谷哲啓
理事	是澤喜幸
理事	日高保彦
理事	東修
監事	島津忠雄

九州船員災害防止長崎大会

9月11日長崎市において、九州船員災害防止長崎大会が開催された。長年にわたり船員安全衛生活動に積極的に取り組んだり船員災害防止事業に協力した3社に会長表彰、7社に九州支部長感謝状が贈られた。また、9社に船員災害防止優良事業者認定証の伝達等、船員災害防止功労者表彰が執り行われた。また、中村 長崎運輸支局首席運航労務管理官により「我が身を守るために」と題して安全講話の後、長崎大学演劇部による安全対策を啓発する寸劇が行われた。その他、長崎二胡弓楽会による二胡演奏や、長崎県文化・スポーツ振興部県民スポーツ課福田郁子氏による衛生講話等が行われた。

参事会視察

宮崎県漁協参事会(会長:黒木憲二)は、平成21年9月17~18日にかけて、平成21年度宮崎県漁協参事会視察研修を実施した。内容については、(社)大阪市中央卸売市場本場市場協会の協力により、大阪市中央卸売市場の見学等を実施し、その後、市場協会担当者から中央市場の概要説明を行って頂いた。大阪市中央卸売市場の平成20年度の水産物の取扱については、数量で15万6千トン、金額では1,358億2千3百万円となっており、市場の青果物を合わせた総取扱金額の約半分を占めている。入荷先については、生鮮水産物では、北海道、長崎、愛媛の順となっており、冷凍・加工水産物では海外からの入荷が目立っている。また、主な搬出先については、約半分が府内に流れており、それ以外の半分については他県(主に関西圏)となっている。



9月の動き

15日	シーフード料理コンクール	18日	定置漁業協会総会
16日	経理担当者会議	25日	お魚料理講習会(高鍋高校)
17~18日	参事会研修		